

# 第16回 広島湾研究集会 プログラム

## 「広島湾におけるカキ採苗の好不調の原因を探る」

広島湾では一昨年、昨年とカキの採苗が連続して不調におわり、全国一の生産量を誇る広島県のカキ養殖にとって、種苗不足という深刻な事態を引き起こしました。幸い、今夏の様子は好調であったものの、これまでも採苗不調の年は繰り返し出現しています。しかし、この好不調の原因については、未だ特定するには至っていません。

そこで、本研究集会では、これまでの広島湾におけるカキ浮遊幼生の発生状況と採苗結果を整理した上で、海洋環境との対応関係を検討し、採苗の好不調の原因を探ります。さらには、カキの養殖用種苗のもう一つの産地である三陸地域を中心とした北日本の採苗状況についても紹介し、原因究明の一助とするとともに、安定的で効率的な採苗技術について議論を行います。

### 日時

2015 年  
12 月 18 日  
(金)  
13:00 ~ 16:45

### 会場

広島市西区民文化  
センター

〒733-0013  
広島市西区横川新町6番1号  
(TEL 082-234-1960)

座長:相田 聡(広島総研水海技セ)

- 1.『広島湾におけるカキ幼生の出現状況およびカキ付着状況』  
(広島市水振セ) 古矢 健一郎
- 2.『広島湾におけるカキの採苗状況と海洋環境』  
(水研セ瀬戸内水研) 阿保 勝之
- 3.『広島湾の流れとカキ浮遊幼生の動態』  
(産総研地質情報) 高橋 暁

座長:高橋 暁(産総研地質情報)

- 4.『北日本主要産地でのカキ浮遊幼生の発生と採苗状況』  
(水研セ東北水研) 神山 孝史
- 5.『採苗安定化に向けた新たな試み』  
(広島総研水海技セ) 相田 聡
- 6.『カキの種見作業の簡便化技術』  
(水研セ瀬戸内水研) 浜口 昌巳

### 総合討論

座長:山本 民次(広島大院生物圏科学)  
首藤 宏幸(水研セ瀬戸内水研)

### 共催

(一社)水産海洋学会/(研)水産総合研究センター瀬戸内海区水産研究所/広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター/(研)産業技術総合研究所地質調査総合センター/広島大学大学院生物圏科学研究科・流域圏環境再生プロジェクト研究センター

### コソピーナー

首藤宏幸、相田 聡、高橋 暁、山本民次